

白血病のはなし

城里町国保七会診療所 上井 雅哉

■ 白血病とは

血液の細胞は、骨の中の骨髄という造血細胞を育てる畑ともいべき環境で、血液の種である造血幹細胞から作られます。造血幹細胞は、血液中の造血因子の存在のもとで一定の決まりに従い成長し、成熟した赤血球、白血球、血小板となります。このような幼若な細胞から成熟した細胞へと変る過程を「分化」といいます。

白血病とは、骨髄のなかの血液細胞の「がん」化を指しますが、造血幹細胞のある段階で分化・成熟が止まり、幼若な細胞(これを白血病細胞という)が際限なく増殖する病態が急性白血病です。急性白血病は、白血病細胞が著しく増える一方、正常に機能する赤血球や白血球、血小板が減ってしまい、貧血症状や感染症、出血を引き起こしやすくなります。

また、腫瘍細胞が正常の調節の範囲を逸脱し増殖しますが、細胞自体の分化・成熟する性質を残す場合もあります。これは、慢性白血病で見られます。

その他の分け方としては、がん化した白血病細胞の種類が骨髄球系細胞の性質を持つ場合を骨髄性白血病、リンパ球の性質を持つ場合をリンパ性白血病といいます。

■ 白血病の原因

白血病細胞では、多くの遺伝子異常が見つっています。遺伝子異常を引き起こす原因として、ウイルス感染や放射線曝露、発がん性物質曝露、抗がん剤の投与歴などが考えられます。また、喫煙が白血病発症のリスクになることも知られています。

これらの原因が細胞の核にあるひも状の染色体上の遺伝子に傷を付け、多段階的な蓄積でがん遺伝子を活性化させて細胞の異常増殖を来したり、分化を途中で止めてしまう機構を発現させてしまうことで、最終的に白血病を発症すると考えられています。

ただし、遺伝子異常で発症するとはいえ、親から子へと遺伝する疾患ではありません。

■ 白血病の症状

急性白血病では、細菌を食べ処理できる白血球が減少し抵抗力が下がり、肺炎や敗血症などの重症感染症を引き起こしやすくなります。また、赤血球減少(貧血)によるだるさや動悸、息切れなどが見られ、血小板減少による皮膚の点状出血や鼻出血が見られやすくなります。

慢性骨髄性白血病では、だるさや微熱、左わき腹にある脾臓が腫れ、痛みや膨満感を感じますが、無症状のこともあります。健診などで白血球が多いことを指摘され、見つかることもあります。

■ 白血病を診断するための検査

血液検査…血球の数の異常や、幼若な細胞の有無を調べます。

骨髄検査…胸骨または腸骨(骨盤)より、骨髄液を吸引または骨髄組織を採取(生検)します。骨髄細胞に幼若な細胞が、20%以上を占めれば白血病と診断されます。

腕から採血した末梢血または骨髄血を材料に、①特殊染色を施した形態学的検査、②染色体検査、③細胞の表面抗原検査を行い、白血病細胞の由来(骨髄性かリンパ性)や特徴的な染色体異常の有無を知ることができ、適切な治療を選択するうえで重要です。

日本の2011年推計値は、1年間で人口10万人あたり男性11.4人、女性7.9人の割合で白血病と診断されています。1998年推計値が男性7.4人、女性5.2人の割合なので、増加傾向にあり、特に高齢者の急性骨髄性白血病が増えています。

白血病は、医学の進歩により改善例が増えてきました。何か気にかかる症状などがあるときは、医師や家族に相談しましょう。



城里町地域おこし協力隊による、映画上映会を開催します。

しろさと
まちなか映画館



日本で30年以上公演されているブロードウェイミュージカルの映画版「ANNIE(アニー)」を上映します。

また、当日は町民の方による告白大会を同時開催します。入場無料ですので、ぜひご来場ください。

日時 2月10日(土) 午前11時から

会場 コミュニティセンター城里 ホール

上映作品 「ANNIE(2015年)」

ざんげ

同時開催 「THE告白大会! 愛・感謝・懺悔」

問合せ 地域おこし協力隊 ☎029-297-8288

全国一斉生活保護110番

～あなたの声を聞かせてください、
命につながる相談会～

茨城青年司法書士協議会では、茨城司法書士会との共催により、生活保護に関する無料の電話相談会を開催します。

事前予約不要、秘密は厳守します。お気軽にお電話ください。

日時 1月28日(日) 午前10時～午後4時

電話番号 ☎0120-052-088

※相談料・通話料は無料です。

問合せ 茨城青年司法書士協議会

☎029-801-0472

